



黄金岬の高台に建設されていた“海のふるさと館”が6月にオープンします。市民の各層からご意見を聞き、市民とともに活動する資料館の常設展示室の展示内容について、ご説明します。

「海と人々」のドラマを総合テーマに

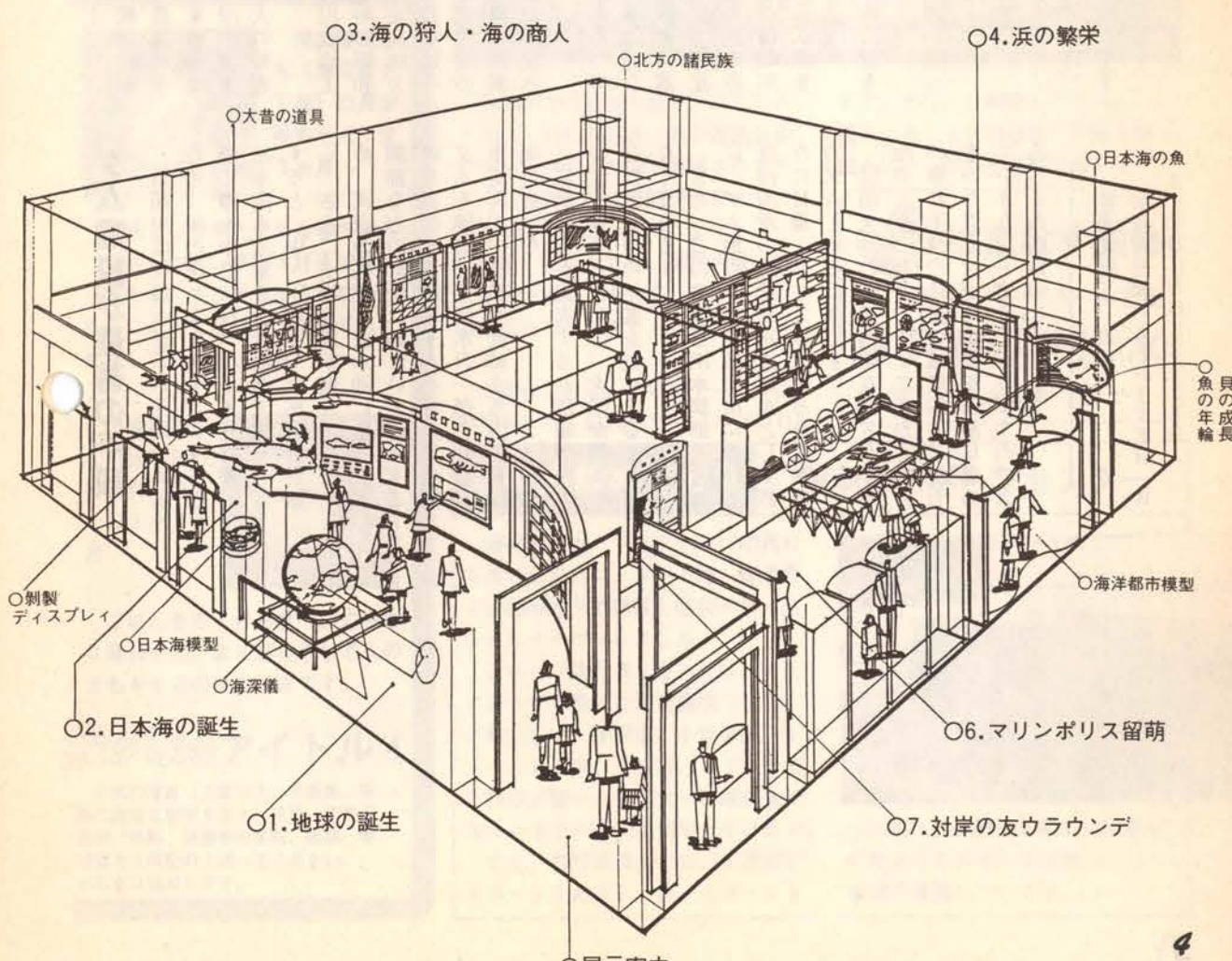
留萌の観光名勝地・黄金岬に建てられる「海のふるさと館」は、展望ラウンジや案内カウンター、遊歩道との取り付けなど、観光施設の機能も取り入れていますが、施設の目的は「資料館」として「教育・学習」や資料の「保存・管理」をする教育・文化施設として運営されます。

なかでも、常設展示室は留萌を理解したり学習するため設けられた資料展示の学習室です。

よく資料館や博物館の展示室といえば「カビ臭い・暗い」という印象を持たれます。それは、農村であれば開拓時代の農業資料、漁村であればニシン漁業の資料という、ただ単に手持ちの古い資料を陳列する、これまでの資料館を思い浮かべるからだと思えます。

留萌の資料館も、そんな姿を想像されがちですが、「海のふるさと館」は、留萌の全体像や本質を理解するため、もっと広い視野から留萌の姿を浮彫りにします。

たとえば、市内の古代遺跡には、古い時代から日本海を



航路として南と北の文化の接点としての留萌に生活する人びとの姿があり、内陸部の農村が明治以降の開拓政策の中で発展して来たのに対し、留萌は江戸時代の昔から漁場開発と北前船による日本海航路の主要な交易場所として開かれ、さらに明治以降は、港湾づくりを中心として鉄道の敷設、留萌川切り替えによる新市街地の造成など、港湾都市またニシンをはじめとする豊かな日本海の資源に支えられた水産都市として歩んできました。

そのため、網羅的な展示を避け、理解し易いように各時代の代表的な問題だけを取扱うことにしています。

そんな考えで作られた常設展示室のあらましをご紹介します。

演出された展示室

地球の誕生
地質年代のあらましを、留

萌とのかかわりの中で学習するコーナーで、留萌の地層と資源、留萌地方の特徴的な気象衛星写真、日本海の特徴的な型などが展示され、留萌の地球的位置関係を理解していただきます。

日本海の誕生
日本海と留萌の成り立ちについて学習していただきます。留萌の陸地から出る海洋生物の化石から日本海の誕生と留萌の地層の関係を理解し、留萌地方の日本海に生息する生物の剝製標本の生態展示、かつて日本海が湖であったことを示す特徴的な生物（鳥や魚）の仲間を紹介し、日本海

とのかかわりについて学習していただきます。

海の狩人・海の商人
古代から近世にかけて、日本海を舞台にした留萌の人の生活について学習していただきます。

日本海は、食糧の宝庫であるとともに、北と南の文化・経済交流の主要な航路でもありました。

海と共に暮らした古代人の様子を、三泊町の遺跡をもとに復元したジオラマ、留萌地方が北と南の文化の接点であったことを土器や石器の比較で展示するとともに、代表的な例として、留萌のアイヌ首長コタンピルの着ていた山丹服（北の文化）と三泊町から出土した星兜（南の文化）の複製品を展示します。

また、江戸時代の主要な北前船航路の地形模型と、蝦夷の交易場所として知られていた留萌場所から積みだされた海産物を展示し、留萌と海のかかわりを理解していただきます。

浜の繁栄
ニシンを中心とした留萌の姿について学習していただきます。

明治、大正、昭和のニシン漁業の姿を写真や図表で、またニシン漁業をささえた代表的な職業として船大工の道具類が、壁一面にディスプレイされて展示されます。

なお、輸入ニシンとかかわる留萌の姿を理解するため、世界の主要なニシン漁場やニシンの加工製品、郷土料理の見本が展示されます。

映像展示「海燃えて」
留萌港物語で、港の誕生の歴史と建設に情熱を注いだ人びとのエピソードを、現在の留萌の春から冬へと移りゆく自然と人びとの姿を重ね合わせて構成し、海に生きる未来に夢を託す留萌の姿を理解していただきます。

マリノポリス留萌
海に未来の可能性を求め、海と調和する都市づくりをめざす留萌市の将来像を考え、学習するコーナーです。

第三期留萌市総合計画やコースタル・コミュニティゾーンの構想などをもとにした、未来の都市地形模型や海洋開発観光など未来の姿を写真やイラストで問題提起し、みんなが留萌の未来の街づくりを考えたいと思います。

今また、留萌は日本海に未来の可能性を求め「マリノポリス留萌」を街づくりの柱にしています。

留萌の過去・現在・未来を結ぶ永遠のテーマは「海」であり、海とともに生活してきた人びとの姿が歴史なのです。

「海のふるさと館」での資料展示は、大自然の海と人びとの壮大なドラマであり、それには照明・音響・映像や舞台装置など、近代的な展示方法を採用していますので「カビ臭い・暗い」イメージはどこにもありません。

それは、ただ古い、懐かし

